

平成29年11月30日
住宅局建築指導課

秋の建築物防災週間（8月30日～9月5日）において行った

既存建築物における広告板の落下防止対策に関する調査結果を公表します

国土交通省では、今年の秋の建築物防災週間※において実施した、既存建築物における広告板の落下防止対策に関する調査の結果をとりまとめました。

調査対象の建築物のうち広告板の落下のおそれのない建築物の割合は、85.3%（前回80.5%）となりました。引き続き、落下防止対策予定のない建築物の所有者等に対し、適切な措置の実施について指導するよう、地方公共団体に要請してまいります。

※建築物防災週間

建築物防災週間は、火災、地震、がけ崩れ等による建築物の被害や人的被害を防止し、安心して生活できる空間を確保するために、広く一般の方々を対象として、建築物に関連する防災知識の普及や、防災関係法令・制度の周知徹底を図り、建築物の防災対策の推進に寄与することを目的として、昭和35年以来毎年2回設けています。

秋季は8月30日から9月5日まで、9月1日の防災の日及び消防庁の行う秋の火災予防運動と同調して、また春季は3月1日から7日まで、消防庁の行う春の火災予防運動と同調して取り組みを行っている。

問合せ先

国土交通省住宅局建築指導課 課長補佐 野原 邦治（内線 39-547）
係長 松原 嘉秀（内線 39-569）

TEL：03-5253-8111（代表）、03-5253-8514（建築指導課）

FAX：03-5253-1630

○既存建築物における広告板の落下防止対策に関する調査結果

1. 調査概要

- ・ 調査対象：以下の要件を全て満たした建築物であって、外壁に広告板が取り付けられている建築物
 - ①地域：以下のどちらかの要件を満たした建築物
 - ・ 都市計画法第4条第1項に規定する都市計画において定められた容積率が400%以上の地域（法第52条第1項5号の地域を除く。）
 - ・ 大規模地震対策特別措置法等により指定された避難路沿い等、落下物による災害の発生の可能性が高い地域
 - ②規模：地階を除く階数が3以上
 - ③年数：調査を開始した平成19年時点で竣工後おおむね10年以上経過したもの。
- ・ 調査内容：対象建築物の外壁に取り付けられた広告板の外壁面への緊結状況、支持金物の腐食状況等、広告板の落下の危険性を調査する。
- ・ 調査方法：地方公共団体から建築物所有者に報告を求めること等により実施。

2. 調査結果概要（報告）

（単位：棟）

	今回調査 (注1)	前回調査 (注2)
調査対象の建築物の数 (A)	68,550	69,724
調査報告のあった建築物の数 (B)	59,186	56,984
最初の報告時点で落下のおそれがないとされた建築物の数 (C)	57,062	55,056
最初の報告時点で落下のおそれがあるとされた建築物の数 (D)	2,124	1,928
落下防止対策済みの建築物の数 (E)	1,225	867
落下防止対策予定の建築物の数 (F)	188	225
落下のおそれがない建築物 (注3) (G) = (C)+(E)+(F)	58,475	56,148
対応率 (H) = (G)/(A)	85.3%	80.5%

注1・・・平成29年9月5日時点の都道府県からの報告件数

注2・・・平成28年9月5日時点の都道府県からの報告件数

注3・・・落下防止対策を予定している建築物を含む

3. 調査結果詳細

別紙のとおり

4. 今後の対応

- ・ 広告板の落下防止対策する調査において、落下のおそれがあるとされた建築物の所有者等に対し、適切な落下防止対策等の措置の実施について指導するよう、地方公共団体に要請します。
- ・ 報告の無かった所有者等への継続調査を地方公共団体に要請します。

既存建築物における広告板の落下防止対策に関する調査結果

平成29年9月5日

	調査対象の建築物の数	調査報告のあった建築物の数	最初の報告時点で落下のおそれがないとされた建築物の数	最初の報告時点で落下のおそれがあるとされた建築物の数	落下防止対策の状況				今回調査における未報告の建築物の数	前回調査における未報告の建築物の数	左のうち、今回督促を行った建築物の数	対応率
			C	D	E	F	G	H				
石川	92	92	87	5	5	0	0	0	0	0	0	100.0%
熊本	1,094	1,092	1,068	24	22	0	2	0	2	8	8	99.6%
鳥取	338	338	326	12	10	0	2	0	0	0	0	99.4%
静岡	485	485	466	19	11	2	6	0	0	0	0	98.8%
宮城	1,085	1,081	1,061	20	3	0	17	0	4	101	99	98.1%
神奈川	9,847	9,657	9,519	138	98	7	33	0	190	207	57	97.7%
島根	441	441	422	19	8	1	9	1	0	0	0	97.7%
埼玉	4,763	4,681	4,502	179	111	5	63	0	82	108	104	97.0%
愛知	1,616	1,563	1,529	34	20	6	8	0	53	66	63	96.2%
新潟	845	826	768	58	38	5	15	0	19	31	29	96.0%
山梨	297	289	266	23	19	0	4	0	8	10	10	96.0%
岐阜	311	298	290	8	8	0	0	0	13	33	29	95.8%
北海道	2,788	2,723	2,578	145	76	16	53	0	65	86	74	95.8%
福岡	1,491	1,437	1,349	88	66	10	10	2	54	52	52	95.6%
秋田	98	96	89	7	3	0	4	0	2	2	2	93.9%
群馬	938	866	809	57	54	3	0	0	72	95	73	92.3%
茨城	519	479	465	14	12	1	0	1	40	93	79	92.1%
青森	509	467	451	16	8	8	0	0	42	50	50	91.7%
高知	157	142	141	1	1	0	0	0	15	18	0	90.4%
兵庫	1,656	1,494	1,452	42	19	10	12	1	162	230	107	89.4%
栃木	2,199	1,962	1,900	62	54	2	6	0	237	492	492	88.9%
東京	13,522	11,967	11,866	101	43	8	31	19	1,555	1,807	790	88.1%
岡山	247	217	212	5	3	2	0	0	30	66	60	87.9%
富山	805	706	676	30	30	0	0	0	99	267	267	87.7%
滋賀	611	546	514	32	15	6	10	1	65	112	104	87.6%
岩手	311	274	244	30	26	2	2	0	37	60	27	87.5%
徳島	103	103	87	16	1	0	15	0	0	0	0	85.4%
宮崎	297	251	246	5	5	0	0	0	46	81	76	84.5%
香川	339	292	278	14	7	0	7	0	47	60	51	84.1%
奈良	210	178	176	2	0	0	2	0	32	44	20	83.8%
福井	306	255	248	7	3	1	3	0	51	57	57	82.4%
沖縄	248	204	198	6	5	1	0	0	44	48	44	82.3%
山口	876	711	675	36	28	5	3	0	165	196	132	80.8%
京都	482	397	363	34	18	5	11	0	85	93	24	80.1%
福島	541	444	418	26	15	0	10	1	97	124	102	80.0%
千葉	1,744	1,420	1,327	93	55	9	29	0	324	425	413	79.8%
和歌山	615	538	369	169	119	2	45	3	77	156	116	79.7%
長野	602	488	433	55	31	15	9	0	114	137	106	79.6%
三重	558	438	431	7	7	0	0	0	120	155	137	78.5%
広島	2,770	2,110	2,015	95	32	41	17	5	660	839	573	75.4%
長崎	389	312	273	39	7	0	22	10	77	118	68	72.0%
鹿児島	1,733	1,253	1,205	48	40	0	8	0	480	679	464	71.8%
山形	562	446	378	68	22	3	43	0	116	167	95	71.7%
大分	814	518	483	35	30	4	1	0	296	417	89	63.5%
愛媛	2,737	1,569	1,541	28	17	7	4	0	1,168	1,450	1,347	57.2%
大阪	5,365	2,956	2,796	160	13	0	147	0	2,409	3,493	1,117	52.4%
佐賀	194	84	72	12	7	1	4	0	110	7	7	41.2%
合計	68,550	59,186	57,062	2,124	1,225	188	667	44	9,364	12,740	7,614	85.3%

※対応率=(C+E+F)/A